# 観光PRなどに一役のミス鎌倉
## 134人の応募から4人選ぶ

鎌倉の観光行事などのPR役を果たす06年の4人のミス鎌倉が、4月上旬に決まった。これから1年間、鎌倉市観光協会にかかわる30回ほどの行事や催しに出て華を添える。

選ばれたのは写真の左から7番の川神瞳さん(19)＝大学生、鎌倉市大船。12番の鍛田有紀さん(20)＝大学生、同市浄明寺。20番の石川怜子さん(22)＝大学院生、葉山町。22番の不破好さん(19)＝大学生、横浜市緑区の4人。

同協会主催のミスコンテストは85年から続けられており22回目。県内在住の18歳以上27歳未満の未婚女性を対象に募集。今回は134人の応募があり、2月の書類審査で57人の予選出場者を選んだ。

3月中旬に予選審査をして22人の本選出場者を選び、7人の審査員がミス鎌倉を決めた。

ミス鎌倉には認定書、トロフィー、賞金10万円、協賛各社の賞品などが渡された。

4人のミス鎌倉は鎌倉まつりの9日、4台のオープンカーに分乗してパレードに参加、顔見せしたが、鶴岡八幡宮の舞殿が工事中のため、例年のようなお披露目はなかった。

# ひと

## 鎌倉商工会議所の会頭に選任された 大崎　哲郎(おおさき　てつろう)さん

「大任を受けて、重い荷を背負った感じもしている。しかし商工会議所もいまのままでいいと思っているわけでもない。サロン的な雰囲気から脱却し、ビジネスセンターとしての役割を果たす時機にきている気がする」

23年余、会頭を務め「後進に道を開く」ためと8期目の任期半ばで辞任した、久保田雅彦さんの後を受け、3月中旬、6代目の会頭に就任した。

厳しい時世の波は会議所と言えども例外ではなく、容赦なく襲ってきている。商工業者らの会員による会費や県、市の補助金などで運営されているが、肝心の会員の落ち込みが激しい。

「魅力のある会議所、いまそれが求められ出している。鎌倉も地域と一体化した商工業者の振興と発展が必要で、そのために何をどう取り組んでいくかが問われている」

いま鎌倉商工会議所の会員は2千56人（事業所）。バブルの90年代当時に比べ15％ほども減っている。毎年、新規加入もあれば退会もあるが、17年度の場合を見ても、退会が加入を31人も上回っている。不況で廃業や倒産を余儀なくされているためでもある。

「制度の改正で、仏教関係者や医療関係者らも入会できるようになった。歯科医師、獣医も同じでこうした人たちとの交流を深めて、組織率を高めたい。これらの人が入ってくれれば、新たな意見や見方も出て活性化するとの期待もある」

鎌倉市内を中心に運行するグリーンハイヤー、鎌倉江之島ハイヤー、鎌倉タクシー、逗子葉山タクシーなどKGグループの代表を務める。傘下のタクシーは百台に及ぶ。

23年、観光部会長や副会頭などを歴任してきた。

会議所の議員になって自らも交通、運輸に携わるだけに、観光行政には一家言持つ。

「鎌倉の観光は確かに大事だと思うが、会員全体からみると、それほど大きな影響力を与えているとは思えない。世界遺産の登録についても賛否があり、もっとコンセンサスが必要だと思う」

身長181㌢、体重85㌔の体つきは押し出し充分。ゴルフはシングル。「酒も歌もダメ」と笑うが、父の六郎さん（故人）も下戸だったという。

「まだ具体化しているわけではないが、前会頭が提唱したホスピタリティ高揚運動は早期に実践したい。『温かくもてなす誠意』とでもいったら分かりやすい。そのための研修、組織・ネットワークづくり、PRなどして魅力ある街づくり、観光振興につなげたい」

幅広い人脈を生かして活性化する鎌倉に挑戦してほしい。鎌倉市西鎌倉在住、56歳。

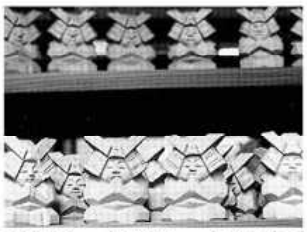
# 鎌倉宮の一刀彫の身代わり像が大人気
## 忠臣・村上公にちなんでの願い

高さ8㌢ほどの木彫りの武将姿の人形が、鎌倉市二階堂の鎌倉宮（船橋信卿宮司）で、病気や厄除けの身代わり像として人気を呼んでいる＝写真。

建武の中興につくしながら、悲惨な最後を遂げた護良親王を祭る鎌倉宮には、忠臣の村上義光公の社もある。元弘3年（1333）の吉野城落城の折り、村上公は親王の鎧直垂を着て、身代わりとなって自害し、親王を救ったことで知られる。

この村上公の武将姿の等身大の木像が、昨年本殿横に安置された。これをモデルに小さな身代わり像を作った。像の後ろ側に住所、氏名を書いて病気、厄除けの身代わりを奉納するしくみ。

木彫り作りが間に合わず6月から、像を陶器に変えることにしているが、参拝者たちは「身代わりさまで気持ちが楽になるだけでもうれしい」などと話していた。



# 花ふぶきのもと25万の人出
## 鎌倉まつりパレードにぎわう

鎌倉まつりの幕開けのパレードが4月9日、好天の日差しと花ふぶきのもとで行われ、約25万人の人出でにぎわった＝写真。06年のミス鎌倉の乗ったオープンカーにつづき、県警小中学校などの音楽隊、鎌倉女子大中高等部のマーチングバンド、各地区のみこし、はやしなど36団体、約2500人が参加。鎌倉体育館から鶴岡八幡宮までの若宮大路1・25㌔を行進する児童・生徒・学生たち、祭半てんにねじり鉢巻でみこしをかついだり、はやしをする地区の子どもや大人たち、ハシゴ乗りをする鳶職組合の人、舞踊協会の踊り手たち、それぞれ祭りを盛り上げていた。

今年は舞殿の改修とともない、恒例の舞殿でのミス鎌倉のお披露目と静の舞は中止された。

雪ノ下の旧川喜多邸、大佛次郎の茶亭、浄明寺2丁目の旧華頂宮邸の一般公開も前日から2日間行われ、3カ所に計1万1千人ほどが訪れた。

# 「願望成就」古い絵馬焚き上げ
## 荏柄天神の神職ら取り外す

拝殿の回りに鈴なりに掛けられている絵馬。「希望の高校に入りました」「第一志望の大学に合格」「国家試験にパス」―いろんな願い事がある。希望がかなってのお礼の絵馬もある。

近在はもとより、名古屋、静岡、埼玉、千葉など遠方の住所も散見される。

鎌倉市二階堂の荏柄天神社で4月上旬、安藤孝史神職らが、古くなった絵馬の取り外しをした＝写真。学問の神として信仰の厚い菅原道真公が祭神で、進学、就職シーズンになると各地から参拝に訪れる。

願い事を書き込んだ絵馬が拝殿の回りにいっぱい。ひとつの掛け金に、20枚以上掛けられている。中には風に飛ばされそうなのも。黄色になった古い絵馬をはずして、お焚きあげする神事を、毎年この時期に行っている。古い順に少しずつはずしていくため、二日がかりという。

# 『どっと4千人でごった返す』
## 旧華頂宮邸の一般公開の9日

鎌倉市浄明寺の旧華頂宮邸が一般公開された4月9日、約4千人が訪れた。周辺は人でごった返し、入館待ちの列が、宮邸から2百㍍ほども続き、邸内は中も外も人であふれるようだった＝写真。

長谷の吉屋信子記念館、雪ノ下の旧川喜多邸、大佛次郎茶亭とともに8、9の両日公開されたもので、旧華頂宮邸は市の景観重要建築物に指定されたばかり。

8日は6百人ほどの入館だったが、新聞、テレビで報道された翌日は天気もよくどっと人が押し寄せた。入り口でカウンターしていた市の職員は「もう数えられない」と悲鳴をあげるほど。

午後4時の入館締め切り時点で、入り切れない人には庭園だけの見学にしてもらった。

市景観課や近所の人は「まさかこんなに大勢の人がくるとは。公開以来最高の来館者」とびっくりしていた。

CHINESE-RESTAURANT
大切にします……「心」からのおもてなし。
中国料理 華正楼(かせいろう)
●鎌倉店／鎌倉長谷大仏前 ☎0467(22)0280㈹ ●横浜中華街／本店 ☎045(681)2918㈹ 新館 ☎045(661)0661㈹

Yoroshi かまくらカスター
鎌倉本店　鎌倉駅前本館（かの鎌倉）
逗子店　ルミネウィング（大船）店
横浜そごう店　藤沢小田急店
鎌倉からニュージャーマン

心なごむ銘菓の数々、ご家庭での憩のひと時に、また贈物にご用命下さいませ。
神奈川県指定銘菓 あじさい
十二所バス停先 鎌倉 紅谷 ☎(25)2187

八幡宮前・蒲焼専門店
う(うなぎ) 茅木家
☎(22)1460

展示即売会場
2F 貸画廊(75㎡)
3F 貸教室
ギャラリー島森
●予約申込み・問合せ ☎0467(24)3160 島森商事㈱

本を通じ、皆様のお役に立ちたいと願っています。
雑誌・書籍・文具・事務用品・ファンシー
鎌倉駅東口前 ☎0467-22-0266
大船駅東口前 ☎0467-46-3841
東逗子マルエツ店内 ☎046-871-0590
島森書店